

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
1	質問書A(申請書等に関する質問)	競争参加資格確認申請書	競争参加要件 施工実績 同種工事b)自動車専用道路において車線規制を実施した工事 (片側交互通行規制及び通行止めは可、路肩規制は不可)	高速道路スマートIC工事において料金所内ランプ道を土工、排水工、舗装、路面標示、安全施設施工のため路肩規制と片側交互通行規制を実施しました。これは同種工事b)の要件に合致すると考えますかよろしいでしょうか。	施工実績として提出して頂く工事に片側交互通行規制を実施したことを証明できる書類等で実績を確認できた場合に要件を満たすものとお考え下さい。
2	質問書A(申請書等に関する質問)	競争参加資格確認申請書	競争参加要件 施工実績 同種工事b)自動車専用道路において車線規制を実施した工事 (片側交互通行規制及び通行止めは可、路肩規制は不可)	同種工事の施工実績に関する記載内容が証明できる書類として、「片側交互通行規制図(交通保安計画書抜粋)」と「警察本部交通部高速道路交通警察隊長との道路工事等協議書」を考えておりますかよろしいでしょうか。	施工実績として提出して頂く工事が競争参加要件の施工実績の同種工事b)であることを証明できる書類であれば問題ありません。
3	質問書A(申請書等に関する質問)	入札公告(説明書) ※技術提案書に係る評価項目、評価基準に関する部分を除く	技術評価項目及び技術評価基準	「同種工事の施工実績」として指定されている土工工事についてご教示願います。 本件は施工規模(請負金額や施工数量等)に下限などの条件は設けられておらず、規模を問わずCORINS(コリンズ)に「土工工事」の記載(登録)があれば実績として認められるという認識でよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
4	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図(土工) 21/70～	設計図(土工) 21～63/70の横断面における、各測点の載荷盛土の断面積の数量は大型土のうを含んだ面積でしょうか。ご教示ください。	大型土のうは含まない数量とお考え下さい。
5	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図(擁壁工) 2/66、3/66	L型剛性防護柵工 Rr(L)-SB-FE 構造図(1)(2)の防護柵基礎部分配筋図において、すりつけ部の記載が構造図(1)と(2)の両方にあります。どちらの記載が正しいのでしょうか。ご教示ください。	すりつけ部の記載は構造図(2)とお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
6	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	金抜き設計書 B-10頁	4月より「鉄筋工」「ガス圧接工」等一部の市場単価が廃止され土木工事標準歩掛に移りましたが、本工事においては物価資料等適用年月が令和8年5月なので廃止された市場単価の適用はないものと考えてよろしいでしょうか。	市場単価が廃止された一部の項目においては、市場単価が掲載されている最新版の物価資料等を参照願います。
7	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	金抜き設計書 B-1頁 客土掘削土砂(載荷盛土)	客土掘削土砂(載荷盛土)および載荷盛土取除き工の設計数量には大型土のうに関する数量も考慮された数量でしょうか。ご教示ください。	その通りお考え下さい。
8	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-2-1 客土掘削 土砂(載荷盛土)	載荷盛土には緩速施工の表記がありませんが、緩速施工をしなくて良いと考えればよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
9	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図面 用排水工27/31	BOX内U型側溝詳細図に水抜きパイプ穴(φ50)の記載がありますが、穴の開いた製品を製作納入するのか、それとも納入後に穴開けをするのか、どちらを想定されているでしょうか。	現地加工を想定しております。
10	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図面 用排水工15/31	Ds-Bf-0.60・0.38(R)材料表の埋戻しに使用する表土は、購入土と考えればよろしいでしょうか。	現地発生材にて埋戻しとお考え下さい。
11	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図面 用排水工28/31	Ds-Vs-1.30・1.20、Ds-Vs-1.30・1.30の材料表に記載の側溝ふた(縦断用)1300用はコンクリートふた、側溝ふた(横断用)1300用はグレーチングふたのことを指すと考えればよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
12	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	金抜設計書 71 5-(1)用排水溝 Dv-Bf(Cb)・0.30・0.24	設計図面 用排水工1/31には、Dv-Bf(Cb)・0.30・0.20と記載されていますが、どちらが正と考えればよろしいでしょうか。	Ds-Bf(Cb)-0.30・0.20を正とお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
13	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	金抜設計書 83 5-(3)集水ますTypeC	設計図面 用排水工に記載の個数と金抜設計書の個数に差異があると思われそうですが、確認をお願いします。また、集水ます種類ごとの内訳をご教示ください。	設計図面を正とお考え下さい。設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。集水ます種類ごとの内訳については訂正後の交付図書をご確認ください。
14	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-25 防音シート	防音シート工に係る資材は、購入でしょうか、それとも賃料でしょうか。賃料の場合は期間をご教示下さい。	購入として想定しております。

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
15	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号2～6「客土掘削」	各ランプ部への盛土施工に際し、側道部からのアクセス路や乗り入れ施設等が必要と想定されますが、これらの整備・撤去等に要する費用は設計変更が可能ですか。	設計変更の対象とはなりません。貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上してください。
16	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	工事用道路	工事用道路や土取場・ヤード等への敷鉄板について、設計では未計上ですがトラフィカビリティ確保のため必要と想定されるため、これらの内容は必要数量で設計変更が可能ですか。	敷鉄板が必要と監督員が認めた場合のみ、設計変更の対象となります。
17	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号4～5「客土掘削」 番号17「載荷盛土取除き」	盛土の緩速施工について、日当たり施工量が著しく制限され、標準積算での対応が困難と想定されますが、設計積算と実施工歩掛に乖離が生じた場合、当該費用は実施工に見合った歩掛等で設計変更が可能ですか。	現地条件等の変更により監督員が必要と認めた場合のみ、設計変更の対象となります。貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上してください。
18	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	工事用機械分解組立費B 工事用機械分解組立費C	クローラークレーン系及び中層混合処理機の【現場内移動】について、設計数量を1回としておりますが、坂城20～坂城24間や各ランプ間の移動で最低3回は必要と想定されるため、現場内移動数量は実施回数で設計変更が可能ですか。	設計変更の対象とはなりません。貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上してください。
19	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号175「交通規制工」	設計数量で60回見込まれていますが、具体的な作業内容及び各作業での規制回数をご教示ください。なお、作業内容や現場条件により、設計で想定する作業以外でも車線規制が必要となった場合、規制回数は実施回数にて設計変更が可能ですか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。作業内容や現場条件等が変更となり監督員が必要と認めた場合には、設計変更の対象となります。
20	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号167-170「交通規制工」	仮設防護柵について、「試掘」、「鋼矢板打込」作業時には、仮設防護柵の設置は不要と考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
21	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号213「防音シート工」	防音シート基礎部のH形鋼について、仮設防護柵とは異なり、アンカーピン固定は不要と考えて良いですか。なお、H形鋼長さやH形鋼同士の固定方法等に指定はありますか。	その通りお考え下さい。固定方法等の指定はありません。
22	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書5 「工事用地等に関する事項」	現地踏査したところ、千曲市ヤードには千曲市発注工事のプレロード盛土として、大量の大型土のうが配置されておりましたが、本工事着手時には大型土のうは撤去されるものと考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
23	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書5 「工事用地等に関する事項」	現地踏査したところ、Fランプ施工範囲等に納屋や倉庫等が確認できましたが、本工事受注者が所有者との交渉や撤去作業を行うことはないものと考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
24	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	動態観測費	動態観測の日常観測は、トータルステーション等で実施する程度で良いと考えて良いですか。なお、自動計測等が必要となった場合、必要な費用は設計変更が可能ですか。	その通りお考え下さい。現場条件等により監督員が必要と認めた場合は設計変更の対象となります。
25	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書5 「工事用地等に関する事項」	現場事務所や休憩所等施設について、屋代スマートIC作業基地の敷地内に設営することは可能ですか。	現場事務所は設営できません。作業員休憩所等通常工事ヤード内に設置される規模の施設は設営可能です。
26	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号89「地下排水工」	「地下排水工、Du-Pφ0.15・0.50・0.50」の有孔管について、ヒューム管や塩ビ管等、どの管材で想定していますか。	用排水構造物標準設計図集をご確認下さい。
27	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-19 「地盤改良工」	地盤改良工の盛上がり土や排泥の集積・運搬・処分等が必要となった場合、これらの費用は設計変更が可能ですか。	特記仕様書24-19-4(3)に記載のとおりです。
28	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-28 「率計上工事に関する事項」	特(10)「率計上工事に関する事項」について、設計段階では想定する作業を一式契約するものですが、受注後は現場条件に見合った歩掛・内容、数量で各々の作業が設計変更が可能と考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
29	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	率計上参考図「試掘工概要図」	試掘作業について、現時点で想定する埋設物の土被りをご教示下さい。なお、埋設物の土被り・占用・条数等が確認できるものであれば、掘削幅等に指定はないと考えて良いですか。	率計上工事に関する事項への質問は受け付けておりません。

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
30	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号10～13「構造物掘削、特殊部」	鋼矢板圧入・引抜き用クレーンについて、設計で想定する機械規格等をご教示ください。なお、現場条件や作業半径等から使用するクレーンが設計思想と異なる場合、機械損料や分解組立輸送費等に要する費用等は、使用機械に見合った内容で設計変更が可能ですか。また、鋼矢板の継施工は、横継と縦継どちらで想定しておりますか。	ラフテレーンクレーン50t、クローラクレーン50tを想定しております。現場条件が変更となった場合には、設計変更の対象となります。継施工は横継を想定しております。
31	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号10～13「構造物掘削、特殊部」	土留鋼矢板の突出長について、一般社団法人全国圧入協会「硬質地盤クリア工法」の積算資料より、突出長5m超の場合は別途検討が必要とされるため、該当部の施工に要する費用は実施工に応じた歩掛りや内容で設計変更が可能ですか。	補助工法は不要と想定しております。現場条件等により監督員が必要と認めた場合は設計変更の対象となります。
32	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号10～13「構造物掘削、特殊部」	土留鋼矢板の初期矢板圧入について、計画矢板先端500mmの位置に水平強固な施工地盤が必要となりますが、設計積算で想定する施工方法を教示ください。	特記仕様書24-3記載のとおり、反力架台設置箇所の整地を見込んでおります。
33	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号10～13「構造物掘削、特殊部」	高速道路近傍での鋼矢板圧入・引抜き作業について、クレーンブーム等の地上高さや俯角等に制限はありますか。なお、高さ制限等により鋼矢板継箇所の追加やオーガケーシングロッドの継ぎ足しが必要となり、設計歩掛りや実施工歩掛りに乖離が生じた場合、実施工に見合った歩掛りで設計変更が可能ですか。	制限はありません。
34	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号10～13「構造物掘削、特殊部」	鋼矢板引抜き作業について、引抜部の空隙や緩み等による周辺地盤の沈下・変位が懸念されるため、動態観測や引抜同時充填工法等の対策が必要と判断された場合、これらの費用は設計変更が可能ですか。	現時点で対策は不要と判断しておりますが、現場条件等により監督員が必要と認めた場合は設計変更の対象となります。
35	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	22-4. 完全週休2日工事に要する費用	本工事で採用している週休2日補正は、令和7年度版土木工事積算基準に記載された補正係数(労務費1.02、共通仮設費1.02、現場管理費1.03)を採用していると考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
36	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号1「道路掘削」～番号8「捨土掘削 土砂(表土A)」	適用される積算基準は「スマートIC土工」と考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
37	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号1「道路掘削」～番号6「客土掘削 土砂 A5」	特記仕様書23頁の「24. 工事細部に関する事項の作業内容」に「整形及び仕上げ」と記載されていますが、各工種での計上ではなく、仮設工事費(割掛)として計上すれば良いですか。	割掛項目「のり面仕上げ費」にて計上してください。
38	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号8「捨土掘削 土砂(表土)A」	特記仕様書23頁の「24. 工事細部に関する事項の備考」に「土砂B、土砂C」と記載されておりますが、設計積算上で採用している土砂区分は「土砂Bと土砂C」のどちらになりますか。なお、どちらも採用している場合は、各々の数量をご提示ください。	閲覧図書の積算用横断図をご確認ください。
39	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書14-1「仮設鋼製防護柵」	運搬費(割掛)算出に際して採用されている1基当りの重量をご公表ください。	1072.8kgです。
40	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-2-1「客土掘削」	土取場は「千曲市ヤード及び屋代土取場」と記載されています。それぞれの土取場毎に運搬距離が異なると考えられますが、土運搬距離はどのように設定されていますか。平均距離とされていますか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
41	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-2-1「各種掘削」	単位数量当りの「掘削、積込」、「運搬」、「敷均し」、「締固め」の各数量には割増が考慮されていますか。考慮されている場合は設計積算で採用されている各項目の「割増率」をご公表ください。	土木工事積算基準第7編4 標準土量換算率を用いて計上しております。
42	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-2-1「客土掘削 土砂(載荷盛土)」	設計積算で想定している大型土の(製作・設置)の数量をご公表ください。	閲覧図書の数量計算書をご確認ください。
43	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-2-1「客土掘削 土砂(載荷盛土)」	設計数量22.317m3は大型土のうち詰め土砂を含んだ数量と考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
44	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-2-1「客土掘削 土砂(載荷盛土)」	設置する大型土の(製作場所)はどこを考えていますか。なお、土取場で製作する場合は、運搬する車両の規格と1車あたりの積載数量(袋/車)をご公表ください。	千曲市ヤードを想定しております。車両の規格等は貴社の施工計画に基づきお考え下さい。

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
45	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号10「構造物掘削 特殊部A」	特記仕様書25頁の「24. 工事細部に関する事項の作業内容」に「硬質地盤専用油圧式杭圧入引抜機による鋼矢板の打込み (50<Nmax≤100)」と記載されておりますが、協会の見積または協会積算資料のどちらを採用していますか。	土木工事積算基準第7編5 仮設土留工を想定しております。
46	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号11「構造物掘削 特殊部B」 番号12「構造物掘削 特殊部C」	特記仕様書25頁の「24-3. 構造物掘削 作業内容」に「土砂B、土砂C」と記載されておりますが、設計積算上で採用している土砂区分は「土砂Bと土砂C」のどちらになりますか。なお、どちらも採用している場合は、各々の数量をご提示ください。	土砂Bとなります。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
47	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-3-1「構造物掘削」	積算基準上の施工規模は「一般規模」と「小規模」のどちらを採用されていますか。	一般規模を想定しております。
48	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号14「構造物裏込め工 裏込め工A1」 番号15「構造物裏込め工 裏込め工B1」	単位数量当りの「掘削、積込」、「運搬」、「敷均し」、「締固め」の各数量には割増が考慮されていますか。考慮されている場合は設計積算で採用されている各項目の「割増率」をご公表ください。	土木工事積算基準第7編4 標準土量換算率を用いて計上しております。
49	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号17「載荷盛土取除き工」	特記仕様書27頁の「24. 工事細部に関する事項の作業内容」に「大型土のうの解体、撤去、処分」と記載されておりますが、設計積算上で採用している処分する物の処分項目と処分先をご公表ください。	特記仕様書18-2(3)に記載のとおりです。
50	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号19「コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み(練) 控35cm」	使用するコンクリートブロックは「滑面」または「粗面」のどちらになりますか。	「粗面」となります。
51	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号19「コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み(練) 控35cm」	裏込めコンクリートの設計厚さは15cmと考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
52	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号21「基礎工 コンクリート基礎工 A (F)」	設計積算上で採用している歩掛は、国土交通省の積算基準が準用されていますか。	土木工事積算基準第11編のり面工を想定しております。
53	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号22「用排水溝 P u L ・ 0.30 ・ 0.30」～ 番号80「用排水溝 P (B x) 0.90 ・ 0.60 (Na)」	各単価には土工事 (掘削、埋戻し) は計上されていますか。	その通りお考え下さい。
54	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号22「用排水溝 P u L ・ 0.30 ・ 0.30」～ 番号80「用排水溝 P (B x) 0.90 ・ 0.60 (Na)」	「Ds-Vs」および「Ds-Vs (S2)」のグレーチング蓋について、図面 (用排水溝3/31, 4/31) に記載されているものは自由勾配側溝用ではないと考えられますが、設計積算では図面通りの製品が採用されていると考えて良いですか。	自由勾配側溝のグレーチング蓋とお考え下さい。
55	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-7-2「用排水溝」	Ds-VsおよびDs-Vs (S2) について、基礎材について明記されていませんが、図面に示された通りの基礎材が計上されていると考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
56	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号73「用排水溝 PCV (2) ・ 0.30」 番号74「用排水溝 PCV (2) ・ 0.60」	使用する材料「PCV (2) 0.30×0.50」および「PCV (2) 0.60×0.50」について、積算単価が単価ファイルに登録されていませんが、積算単価は見積採用ですか。	貴社にて必要な費用を計上ください。
57	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号76「P (Po-B) ・ φ 0.40 (S d -B)」 番号77「P (Po-B) ・ φ 0.50 (S d -B)」	それぞれ掘削は計上されていますか。計上されている場合は、設計積算で想定している掘削深をご公表ください。また、裏込め材は「現地発生土」と「購入材」のどちらを採用されていますか。「購入土」を採用している場合は、その名称・規格をご公表ください。	掘削深は1100mmを想定しております。裏込め材は現地発生材を想定しております。
58	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-7-3「用排水管」	プレキャストボックスカルバート設置に関する積算基準は国土交通省の積算基準を準用していますか。また、プレキャストボックスカルバート材料費の積算単価出典元は見積採用ですか。	金抜設計書の番号78～80については、その通りお考え下さい。
59	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号89「地下排水工 D u - P φ 0.15 ・ 0.50 ・ 0.50」	フィルター材について、設計積算で採用している資材の名称・規格をご公表ください。	土工施工管理要領に示す規定に適合する材料となります。

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
60	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号92「油水分離ます C」～番号96「油水分離ます G」	躯体部材および綿鋼板蓋の積算単価または積算単価の出典元情報をご公表ください。	貴社にて必要な費用を計上してください。
61	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号92「油水分離ます C」～番号96「油水分離ます G」	躯体部材設置費について、積算単価の出典元は「下水道工事市場単価の組立マンホール設置工」と考えて良いですか。その他からの積算基準を採用している場合は、採用している積算基準、工種、規格等をご公表ください。	油水分離ますC～Fは市場単価を想定しております。油水分離ますGは全国ユニホール工業会の歩掛を想定しております。
62	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号98「継目工 I-A型-21.23」～番号112「継目工 防水シート-24」	設計積算上で採用している歩掛は見積と考えると良いですか。なお、積算基準等を採用している場合は、設計図に記載の材料表に基づき積上げられていると考えると良いですか。その場合は、「防水シート・保護緩衝材・滑面処理」の施工歩掛又は参考としている歩掛の工種名をご公表ください。	国土交通省土木工事積算基準（函渠工（3）止水シート）を想定しております。
63	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号110「防水シート 防水シート-20」～番号112「継目工 防水シート-24」	単価には図面に記載されている「保護緩衝材」は計上されていますか。	その通りお考え下さい。
64	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号113「コンクリート A1-3」～番号117「コンクリート D1-1」	それぞれ設計積算で想定している積算基準上の1回当り打設量をご公表ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
65	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号121「鉄筋B」	単価には「ガス圧接継手施工費」が含まれると考えると良いですか。	その通りお考え下さい。
66	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号122「鉄筋C」	単価には「機械式継手（労務費）」、「機械式継手（材料費）」、「機械式継手定着加工費」が含まれると考えると良いですか。	その通りお考え下さい。
67	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号158「簡易舗装工 粒度調整路盤工」	使用する路盤材は「粒度調整砕石 M-40」と考えると良いですか。	その通りお考え下さい。
68	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号159「簡易舗装工 切込砕石路盤工」番号160「簡易舗装工 切込砕石路盤工」	使用する路盤材は「再生クラッシュラン RC-40」と考えると良いですか。	その通りお考え下さい。
69	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号167「交通規制工 路肩固定規制（設置）A」～番号170「路肩固定規制（設置）D」	金抜設計書に記載されている「A・B・C・D」とは「Aランプ、Bランプ、Cランプ、Dランプ」と解釈して良いですか。異なる場合は、金抜設計書で示す「A・B・C・D」についてご教示ください。	その通りお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
70	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書24-17 「交通規制工 路肩固定規制（保守）」	「安全設備（クッションドラム、チューブライト）のリース料をいう。」と記載されていますが、設備の点検費用等は計上されていますか。計上されている場合には、その内訳（職種、数量）をご公表ください。	日常点検は間接工事費に含まれます。
71	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号181「地盤改良工 改良材A」	特記仕様書24-19-3では「セメント系改良材（バラ、高炉セメントB種）」と記載されていますが、参考積算条件書（その1）（3頁）の「④その他（一般的な材料）」では、「セメント系固化材 特殊土用 バラ」と記載されています。どちらを採用されていますか。	セメント系固化材 特殊土用 バラとなります。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
72	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書15-1 「発生する残存物件と引き渡し方法」	記載されている各項目（品目）について、それぞれの単価には「運搬費」は計上されていますか。計上されている場合は、設計積算で想定している運搬車両（機種、積載能力、吊能力等）と、各品目毎の重量をご教示ください。	計上しています。運搬車両等は貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
73	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号177「地盤改良工 機械攪拌混合A」番号217「仮設標識工B」	設計積算上で採用している単価は、見積または協会積算資料を採用しているかと考えて良いですか。なお、見積を採用している場合は、設計積算上で採用している単価を算定するための参考資料（歩掛構成・歩掛数量・使用材料など）を、協会積算資料を採用している場合は、工種と工法名をご公表ください。	協会積算資料を想定しております。スラリー揺動攪拌工法となります。
74	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号213「防音シート工 A」	設計図（附帯工・雑工：図面番号20/24）の防音シート工材料表に記載されている材料は、「購入」と「リース」のどちらを採用していますか。なお、リースとして採用している場合は、リース期間は270日と考えると良いですか。異なる場合は、リース期間をご公表ください。また、記載している材料のうち「購入品」と「リース品」が混在している場合は、設計積算上で採用している区分け（購入品又はリース品）をご公表ください。	購入として想定しております。

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
75	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号213「防音シート工 A」	設計積算上で採用しているH形鋼 (H-300×300) は、「生材」と考えて良いですか。	図面のとおりお考え下さい。
76	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	有料道路料金費	設計積算で想定されている「特大型車、大型車、中型車、普通車」の各台数の内、「坂城IC～更埴IC」と「坂城IC～長野IC」の数量内訳をご教示ください。	坂城IC～長野ICは中型車(昼)75台、その他は坂城IC～更埴ICと想定しております。
77	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	移動足場工費	計上される「高所作業車」について、設計積算で想定している「型式」、「揚程」をご公表ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
78	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	河川・水路の締切り、迂回費	数量内訳に記載された内容は「撤去」を含みますか。	その通りお考え下さい。
79	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	河川・水路の締切り、迂回費	排水管およびH形鋼は「新材購入」、積算単価の出典元は「物価資料」と考えて良いですか。	排水管は新材購入、H形鋼はリース品を想定しております。
80	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	河川・水路の締切り、迂回費	「高密度ポリエチレン管の規格は「シングル構造」または「ダブル構造」のどちらになりますか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
81	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	コンクリート寒中養生費	打設後、何日間の加温養生を想定されていますか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
82	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	拡幅土工すりつけ費 敷鉄板	供用期間(賃料期間)は何日を想定していますか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
83	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	218. 率計上工事に関する事項	特記仕様書48頁の24-28. 率計上工事に関する事項に「単価表の番号(1～217)の金額の合計に5%を乗じた金額相当の率計上工事をいう」と記載されていますが、「割掛を含む合計額」と考えて良いですか。	その通りお考え下さい。
84	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 P18, 27	特記仕様書 P27の「載荷盛土取除き工」にて、大型土のうの処分について記載があります。特記仕様書P18にて、「建設発生木材等の処分に要する費用については監督員と受注者で協議」と記載がありますが、大型土のうの処分についても同様に別途協議となり、大型土のうの処分費は「載荷盛土取除き工」に含まれない認識でよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
85	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 P23	特記仕様書 P23の「捨土掘削 土砂(表土)A」の備考欄にて、土砂B、土砂Cと記載があります。本単価は表土が対象のため、土砂B、土砂Cは誤りで正しくは表土か土砂Eの記載となるのではないのでしょうか。	土砂B及び土砂Cとして想定しております。
86	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 P25, 26	特記仕様書 P25, 26の「構造物掘削 普通部」～「構造物掘削 特殊部D」にて、土砂B、土砂Cと記載があります。設計図の該当箇所の数量表を確認したところ、各数量表の備考欄では全て「土砂B」と記載されており、「土砂C」の該当箇所がありませんが、設計図と特記仕様書のどちらが正しいかご教示願います。	土砂Bとなります。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
87	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (土工) 59/70	単価番号1~8、17の各数量について内容を確認したところ、閲覧資料の数量計算書(土工)の数量を基に算出されていると思われます。設計図を確認したところ、設計図(土工)59/70の「(F) STA. 0+20.000」の内容が閲覧資料と異なっており、単価数量が一致しない項目がございます。現在の単価数量は閲覧資料の横断面図を基に算出されておりますが、設計図の横断面図を基に数量を算出した場合、各土工数量に変更が生じると思われます。設計図を基に算出した土工数量か、現在の単価数量のどちらが正しいかご教示願います。	設計書の数量を正とお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
88	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 17/31	「Dc-0.80・1.20・1.20」の詳細図の記載について、材料表の記載が「Dc-0.80・1.20・1.20 (Na)」となっておりますが、特記仕様書 P29には該当する記載がございません。設計図と特記仕様書で集水ますの区分が異なっておりますが、どちらが正しいかご教示願います。	「Dc-0.80・1.20・1.20」と「Dc-0.80・1.20・1.20 (Na)」は同じものご理解ください。
89	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 18, 20/31	「Dc-0.80・0.80・0.80」・「Dc-0.80・0.80・1.00」の詳細図・材料表の記載がありますが、「Dc-0.80・0.80・0.80」・「Dc-0.80・0.80・1.00」は用排水構造物標準図集に記載されている種別となっております。本内容は種別名は標準図集と同様であり、使用する材料等のみが標準図集と異なる認識でよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
90	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 26/31	「Ds-Pu-0.80-0.80 (F)」の材料表の記載がありますが、金抜設計書を確認したところ、該当する単価項目がございません。単価番号28にて「Pu・0.80・0.80」の記載がありますが、設計図の記載はこの単価項目に該当する認識でよろしいでしょうか。	「Pu・0.80・0.80」と「Ds-Pu-0.80-0.80 (F)」は同じものご理解ください。
91	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 27/31	設計図27/31の平面図では「Ds-Pu (Hd)-0.30-0.30」また、数量表及び詳細図においては「Ds-PuL (Hd)-0.30-0.30 (Na)」となっております。金抜設計書B-3頁の項目は「PuL (Hd)・0.30・0.30 (Na)」ですが、正しい項目をご教示願います。	「Ds-Pu (Hd)-0.30-0.30」と「Ds-PuL (Hd)-0.30-0.30 (Na)」と「PuL (Hd)・0.30・0.30 (Na)」は同じものご理解ください。
92	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 27, 28/31	設計図28/31の断面図において「Ds-Vs-0.40-0.80」と「Ds-Vs-0.40-0.80 (Na)」の表記が混在します。設計図27/31の平面図では(Na)の記載はありません。金抜設計書B-4頁では「Vs・0.40・0.80」の1項目となっております。ご確認のうえ、正しい項目をご教示願います。	「Ds-Vs-0.40-0.80」と「Ds-Vs-0.40-0.80 (Na)」と「Vs・0.40・0.80」は同じものご理解ください。
93	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 27, 28/31	設計図28/31の断面図において「Ds-Vs-0.40-0.90」と「Ds-Vs-0.40-0.90 (Na)」の表記が混在します。設計図27/31の平面図では(Na)の記載はありません。金抜設計書B-4頁では「Vs・0.40・0.90」の1項目となっております。ご確認のうえ、正しい項目をご教示願います。	「Ds-Vs-0.40-0.90」と「Ds-Vs-0.40-0.90 (Na)」と「Vs・0.40・0.90」は同じものご理解ください。
94	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 27, 28/31	設計図28/31の断面図において「Ds-Vs (S2)-0.40-0.80」と「Ds-Vs (S2)-0.40-0.80 (Na)」の表記が混在します。設計図27/31の平面図では(Na)の記載はありません。金抜設計書B-5頁では「Vs (S2)・0.40・0.80」の1項目となっております。ご確認のうえ、正しい項目をご教示願います。	「Ds-Vs (S2)-0.40-0.80」と「Ds-Vs (S2)-0.40-0.80 (Na)」と「Vs (S2)・0.40・0.80」は同じものご理解ください。
95	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (用排水工) 27, 28/31	設計図28/31の断面図において「Ds-Vs (S2)-0.40-0.90」と「Ds-Vs (S2)-0.40-0.90 (Na)」の表記が混在します。設計図27/31の平面図では(Na)の記載はありません。金抜設計書B-6頁では「Vs (S2)・0.40・0.90」の1項目となっております。ご確認のうえ、正しい項目をご教示願います。	「Ds-Vs (S2)-0.40-0.90」と「Ds-Vs (S2)-0.40-0.90 (Na)」と「Vs (S2)・0.40・0.90」は同じものご理解ください。

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
96	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 (附帯工・雑工) 16/24	仮設標識工Bで移設の表記がありますが、運搬費は計上されているかご教示願います。	計上しております。
97	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	参考図 20/29	数量明細書(1)の客土掘削 土砂A1のうち、「2.千曲市側 Fランプ(千曲市)」の数量として、3649.6と記載があります。この数量は側道A1～側道D2の路体部の数量も含まれている認識でよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
98	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表参考内訳書	有料道路料金費	マイレージ割引等の割引は考慮されているのでしょうかご教示願います。	その通りお考え下さい。
99	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	単価表B-6頁 番号71 Dv-Bf(Cb)-0.30・0.24	単価表B-6頁、番号71に記載のDv-Bf(Cb)-0.30×0.24について、設計図では当該項目が確認できません。一方で、用排水工設計図「排水構造物詳細図(1)」ではDv-Bf(Cb)-0.30×0.20と記載されています。番号71はDv-Bf(Cb)-0.30×0.20と考えてよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
100	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	単価表 B-1項 7 項目番号2-(3)客土掘削 土砂(載荷盛土)	単価表に記載数量22,327m ³ に大型土のう作成に必要な数量は含まれていないでよろしいでしょうか。	含みます。
101	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	24.工事細部に関する事項 24-2道路掘削、客土掘削、捨土掘削 24-2-1定義	捨土掘削土砂(表土)A 備考内に記載の土砂B、土砂Cと記載されていますが、表土の掘削となりますので土砂E相当にあたると思われます。土質条件は土砂B、土砂Cを想定してよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
102	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	24.工事細部に関する事項 24-8鉄筋コンクリートの継目工	防水シート、保護緩衝材の詳細な規格(厚み等)についてご教示願います。また、施工実績の少ない施工条件となるため、設置歩掛も併せてご教示願います。	規格については土木工事共通仕様書6-3-2(2)をご確認ください。設置歩掛は国土交通省土木工事積算基準(函渠工(3)止水シート)を想定しております。
103	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P5 5-2 敷地の使用について	屋代スマートIC作業基地に作業員休憩所の設営は可能でしょうか。	作業員休憩所等通常工事ヤード内に設置される規模の施設は設営可能です。
104	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P39 24-19 地盤改良工 使用区分に明記	中層混合処理機(スラリー撈動攪拌)とはWILL工法指定でしょうか?工法変更は設計変更協議対象と考えてよろしいでしょうか。	指定ではありませんが、工法の変更は設計変更の対象とはなりません。
105	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P23 24-2道路掘削・客土掘削・捨土掘削 客土掘削(載荷盛土)	客土掘削(載荷盛土)に大型土のうの製作・設置がありますが数量をご教示願います。	閲覧図書の数量計算書をご確認ください。
106	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	用排水工_30/31 排水系統図(2)	用排水工設計図「排水系統図(2)」において、Ds-PuL-0.60・0.60の延長が6.48mと記載されているが、金抜設計書では7.00mとなっています。どちらが正しいのでしょうか。	金抜設計書の数量は6mとお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
107	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	擁壁工_1/66	L型剛性防護柵工 Rr(L)-SB-FEに使用する鉄筋は鉄筋Cに分類されますが、定着工の詳細が不明です。定着工の数量をご教示ください。	鉄筋Aとお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
108	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	のり面工1/4～3/4	各々のブロック積み工について、掘削、埋め戻しの数量をご教示ください。	ブロック積基礎の施工基面整形は、構造物掘削・地盤改良工・切りならし等事前の作業に含むものとし、掘削及び埋戻しは計上していません。
109	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	函渠工 37/108 底版部ジョイントバーについて	函渠工 37/108 底版部ジョイントバーに使用するビニールパイプの長さはL=1000で表記されていますがL=500ではないでしょうか。	その通りお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
110	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 函渠工 図番 6/108、70/10、71/108継目工	頂板の既設部滑面処理の方法については、簡易に凹凸処理を行う程度と理解してよろしいでしょうか。機械等による処理が必要な場合は協議対処でしょうかご教示願います。	ディスクサンダー等による簡易的な凹凸処理を想定しております。
111	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 函渠工 図番 6/108、70/10、71/108継目工	防水シート、保護緩衝材の厚みについてご提示ください	厚みは規定しておりません。規格については土木工事共通仕様書6-3-2(2)をご確認ください。

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
112	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	参考図 図番2/29～8/29交通規制構図	金抜き設計書 B-15項の交通規制工 交通規制Aは60回となっておりますが既製時間帯及び走行車線規制ごとの回数をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
113	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	参考図 図番2/29～8/29交通規制構図	金抜き設計書 B-14、15項の交通規制工 路肩固定規制(設置)AはAランプを表しているかと理解してよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
114	質問書D(設計図書に関する質問)	割掛対象表	割掛け対象表参考内訳書 共通仮設費 工費用機械分解組立費C	中層混合処理ベースマシンの搬出入1回、現場内移動1回となっております。左側新設部の函渠改良は連続施工で函渠間の移動は自走が可能と考えてよろしいでしょうか。 また、場内移動とは左側から右側新設部への移動1回ということをご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
115	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	函渠工 31,32,106,107/108 坂城-20,24 仮設土留工	鋼矢板圧入工において当該函渠では矢板突出長が5.0mを超える箇所があります。「全国圧入協会 硬質クリア工法積算基準」では適用突出長を(VL型 5.0m以下)に設定しており、補助工法を別途検討する必要があります。 本工事特記仕様書では記載がないため補助工法については協議対象であると考えますがよろしいでしょうか、ご教示願います。	補助工法は不要と想定しております。現場条件等により監督員が必要と認めた場合は設計変更の対象となります。
116	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	24-2 道路掘削、客土掘削 24-3 構造物掘削	各掘削において土取場における土砂の掘削はルーズな土砂の積込でなく土質区分(客土掘削A1では土砂B)にそった掘削積込を計上していると考えますがよろしいでしょうか、ご教示願います。	ルーズな土砂の積込を想定しております。
117	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	24-2 道路掘削、客土掘削 24-3 構造物掘削 図面 参考図15/29 仮設ヤード工	屋代スマートIC作業基地への土運搬について、仮設ヤード一般図に記載されている工事用出入口ゲートの内工事範囲側を使用しAランプ側へ搬出搬入すると考えますがよろしいでしょうか、ご教示願います。	その通りお考え下さい。
118	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	土工 2/70 位置図	高速道路上での車線規制Aを伴う作業において資材運搬経路、土運搬経路は工事用道路①上信越自動車道、②長野自動車道を使用すると考えておりますが、その場合坂城IC、長野ICから各資材置場、作業基地への一般道工事用道路指定がありません。車線規制Aを伴う作業の工事用道路(特に土運搬ルート)を上り線、下り線毎に明示をお願いします。	坂城IC及び長野IC内での転回を想定しております。
119	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	土工 1/70 記号説明図 用排水工	用・排水管 P(Po-B)φD(Sd-B)について「適用」用排水構造物標準設計図集208と記載されています。208には裏込Cに使用する材料により208-1～3に分けられておりますが、本工事では裏込Cに現地発生土を使用し地下排水工と併用しない場合を採用していると考えますがよろしいでしょうか、ご教示願います。	その通りお考え下さい。
120	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	率計上参考図 8/12～12/12 施設移設図	道路幅に伴う電気通信設備の移設工事について、本工事には撤去・新設工事が含まれるものと考えてよろしいでしょうか。 その際、撤去時及び新設時の配管工事のみで、配線に関わる工事は別途と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	その通りお考え下さい。配線に関わる工事も本工事に含まれます。
121	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	擁壁工2～4/66 L型剛性防護柵工 鉄筋 参考図 数量明細	L型剛性防護柵工について 数量明細では鉄筋Cの項目に分類されていますが鉄筋構造図では鉄筋Cにあたる構造(機械式継手、鉄筋定着工)がないと思われませんが、積算ではそのまま鉄筋Cで積み上げると考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	鉄筋Aとお考え下さい。なお設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。

件名	上信越自動車道 屋代スマートIC工事				
----	--------------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
122	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	8-3 一般道の交通規制及び通行止め 13-2 工事用道路の使用条件	運搬ルートは、位置図に示されている工事用道路⑦⑧ ⑨ルート以外に、特記8-3で示されている通行止めと なる 市道が利用できるという認識で良いでしょ うか？	その通りお考え下さい。
123	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P23 24-2 客土掘削 土砂 (載荷盛土)	大型土のうの製作・設置・撤去数量を開示願います。	閲覧図書の数量計算書をご確認ください。
124	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P29 24-7-4 集水ます	集水ますtypeA～typeE 内の集水樹の各サイズ別の数量 が不明です。詳細を公表願います。	設計図書に誤りがありましたので、交付図書を訂正します。集水 ます種類ごとの内訳については訂正後の交付図書をご確認ください 。
125	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	P39 24-19 地盤改良工	改良材Aとして「セメント系改良材 (バラ、高炉セメ ントB種)」と記載されていますが、設計図 (函渠 工) 各所には「固化材 特殊土用セメント」記載され ています。どちらをを想定されているかご教示くださ い。	セメント系固化材 特殊土用 バラとなります。なお設計図書に 誤りがありましたので、交付図書を訂正します。
126	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	04_函渠工 坂城21及び23	函渠工の坂城21及び23において土留工の図はありませ んが、土留工無しのオープン掘削と考えてよいでしょ うか？土留工が必要な場合は協議事項と考えてよいで しょうか？	その通りお考え下さい。
127	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	04_函渠工 P31～32 坂城-20 仮設土留工一般図 P106～107 坂城-24 仮設土留工一般図	鋼矢板VL材料費がすべてリース品となっています が、L=10m未満のものはリース会社で保有しておりま せん。受注後に購入品に変更協議できると考えてよろ しいでしょうか。	鋼矢板リース材の最小はL=9.0mとして想定しております。 購入品変更は協議の対象とはなりません。
128	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	07_用排水工 Ev-B (A) -L	仮排水工 (盛土部) の作業内容が不明です。詳細を 教えてください。	用排水構造物標準設計図集をご確認下さい。
129	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	08_附帯工・雑工 21-22/24	21/24撤去工取壊し数量表の項目と、22/24撤去工平面 図の記載内容が合っていないと思われま。撤去数量 表には、すべての項目の計上をお願いいたします。	21/24撤去工取壊し数量表には率計上項目を含まず、22/24撤去工 平面図には率計上項目を含んでおります。
130	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	09_参考図 P12/29	割掛対象表参考資料P5/5 河川・水路の締切、迂回費 の数量内訳(参考)欄に、農業用水路(農繁期)-坂城 24の接続ますが6箇所と記載されているのに対し、 本図面には5箇所の樹しか記載されていません。想定 されている樹の数量をご教示ください。	6箇所と想定しております。なお設計図書に誤りがありましたの で、交付図書を訂正します。
131	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	09_参考図 P20/29	客土掘削A1～A5及び載荷盛土については、特記の千曲 市ヤード52.000m3、屋代土取場16.000m3の比率で各数 量を分けて考えればよろしいでしょうか？	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。